

「太陽国体」地元出場選手に聞きました!



いまむら えつし
今村 悦紫さん (中福良)
サッカー (高校男子) に出場。
当時は、指宿高校在学中。

- Q1** 当時の盛り上がり方はいかがでしたか?
A1 市内はのぼり旗や横断幕など歓迎ムードでした。
- Q2** 県代表に選出された時の心境は?
A2 サッカー競技振興の観点から、県内各地から選出が行われました。練習や合宿などを行い、最終の16人に選出された時は、うれしかったです。
- Q3** 当時のチーム成績や1番印象に残っているシーンは?
A3 全5試合にフル出場し、4得点を決めたことです。大会前の練習試合で敗れていた秋田県に勝って、3位に

- なれたことがとても印象に残っています。一般・教員・高校とも3位入賞し、総合優勝を獲得したこともうれしかったです。
- Q4** 太陽国体に出場して感じたことは?
A4 家族や学校の応援、特に子どもたちからの声援は力になりました。観客の皆さんの応援でいつも以上の力が発揮できた気がします。
- Q5** 今回のかごしま国体への期待は?
A5 鹿児島県チームで、天皇杯・皇后杯の両方を獲得してほしいです。サッカー競技では、ぜひ総合優勝を目指してほしいです。

- Q1** 県代表に選出された時の心境は?
A1 姉妹で中学生から軟式庭球を始め、指宿商業高校在学中にインターハイ出場や選手宣誓を経験したことなどから、姉妹ペアで選出されました。当時は、朝から昼まで働いた後、20時頃まで毎日練習漬けでした。姉妹での国体出場は、これまで支えてくれた両親への親孝行と思って頑張りました。
- Q2** 当時のチーム成績や1番印象に残っているシーンは?
A2 当時は、高校男女・一般男女・教員団の5種別ありましたが、過去の国体でも例を見ない、5種別を制覇した完全優勝は、とても思い出に残っています。
- Q3** 太陽国体に出場した思い出は?
A3 太陽国体を最後の大会と決めてい

- ました。最終日前の夜、宿泊所のホテルの屋上で、満月を見ながら、最後の素振りをした記憶は今でも残っています。地元開催で最後のプレーができたことは、感謝しています。
- Q4** 今回のかごしま国体への期待は?
A4 まちでカイコウズを見るたびに、当時の国体のことを思い出します。かごしま国体ではこれまで関わってくれた人たちや国体を支えてくれている人たちに感謝の気持ちを持って、存分に力を発揮してほしいです。市民の皆さんにも地元での開催はめったにないことなので、いい思い出となるよう大いに関わってほしいです。



ゆみさし つねこ
弓指 恒子さん (高野原)
軟式庭球 (一般女子) に、指宿観光ホテルチームで出場。

☎️燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会指宿市実行委員会事務局 (ふれあいプラザなのはな館内) ☎️1014

スポーツ振興くじ助成金で整備

スポーツ振興くじの地域スポーツ活動推進事業助成で、開聞総合グラウンドにソフトボールフェンスとフェールポール(2面分)を購入しました。
本年10月に開催する予定の第75回国民体育大会(ソフトボール競技会(成年女子))、第20回全国障害者スポーツ大会(グランドソフトボール競技会)で活用し、その後は、九州大会レベルの大会誘致や、企業・大学等の合宿誘致にも活用していきます。



ソフトボールフェンス フェールポール



国民体育大会が開催予定です!

毎年、都道府県持ち回りで開催される国内最大のスポーツの祭典。正式競技は、競技得点の合計を競う都道府県対抗形式で行われ、天皇杯(男女総合優勝)と皇后杯(女子総合優勝)を巡る熱戦が繰り広げられます。正式競技の他に、特別競技、公開競技、デモンストレーションスポーツが実施されます。

正式競技

- ▶ **競技数** / 37競技 ※開催必須競技で、天皇杯・皇后杯の対象。
- ▶ **競技の目的** / 国際的に通用する競技力の向上
- ▶ **参加者** / 都道府県選手団
- ▶ **競技運営** / 競技団体、会場地市町村 ※本市では、ソフトボール(成年女子)、バドミントン(全種別)が実施されます。



特別競技

- ▶ **競技数** / 高等学校野球(硬式・軟式)の1競技 ※開催必須競技ではあるが、天皇杯・皇后杯の対象外。
- ▶ **競技の目的** / 国際的に通用する競技力の向上
- ▶ **参加者** / 都道府県選手団
- ▶ **競技運営** / 財団法人高等学校野球連盟、会場地市町村

※第75回国民体育大会(燃ゆる感動かごしま国体)・第20回全国障害者スポーツ大会(燃ゆる感動かごしま大会)は、日本スポーツ協会・日本障がい者スポーツ協会・スポーツ庁・鹿児島県で、新型コロナウイルスの感染状況を考慮し、6月中に開催の可否を判断する方針です。

公開競技

- ▶ **競技数** / 5競技 ※開催は任意で、天皇杯・皇后杯の対象外。
- ▶ **競技の目的** / 生涯スポーツの振興
- ▶ **参加者** / 全国からの参加者
- ▶ **競技運営** / 競技団体が実施。 ※本市では、ゲートボール(全種別)が実施されます。



デモンストレーションスポーツ

- ▶ **競技数** / 36競技
- ▶ **競技の目的** / 気軽に国体に参加できる機会を設け、幅広い年齢層の人たちに生涯を通じてスポーツに親しむきっかけを作る
- ▶ **参加者** / 県内に居住している人

48年前に鹿児島県で開催された第27回「太陽国体」とは?

昭和47年10月22日から27日までの6日間にわたり、県内各地で開催。
「あなたが主役、太陽国体」を合言葉に、親切運動、花いっぱい運動などを数年前から実施。競技運営上の諸準備や選手の宿泊、受け入れ態勢など、市民一丸となり国体の成功に向けて努力しました。全国から約3,500人の参加があり、国体は観光都市指宿を全国にPRする絶好の機会でもありました。
本市では、卓球・軟式野球(一般準硬式)・自転車(道路競走)競技が開催され、開催期間中は、天皇皇后両陛下に初めて指宿への行幸啓と宿泊を賜り、三笠宮妃殿下と同内親王殿下のご来市をいただいたことは、本市にとって特筆すべき一大慶事でありました。
本大会で、鹿児島県は見事、天皇杯・皇后杯の両方を獲得しました。中でも、軟式庭球競技で地元指宿商

業高校と指宿観光ホテルチームは、高校女子・一般女子の部で優勝し、国体史上初の軟式庭球5種目完全優勝の原動力となりました。本市で開催された卓球競技にも地元の選手が出場し、総合3位という見事な成績を収めました。
さらに、国体の幕開けを飾る総合開会式では、本市出身の田之上政和選手が旗手を、倉元敦弘選手が選手宣誓を務めるなど、郷土出身選手の活躍は目覚ましいものがありました。
市民一体となって迎えた国体は、選手の受け入れ、輸送、宿泊、競技運営など、好評のうちに終了できました。国体を契機として、本市の市民運動は継続され、体育施設も次々と整備され、市民のスポーツ熱は年々高まりました。